

令和元年度 事務事業評価(平成30年度実施事業事後評価)シート / 令和2年度 実施計画調書 (新規 拡充 縮小 休止・廃止 現状維持)

1 事務事業の基本情報										整理番号													
事務事業名	公共施設包括管理経費					補助区分	<input type="checkbox"/> 国補 <input type="checkbox"/> 県補 <input checked="" type="checkbox"/> 市単		終期	■ 決まっている (令和5 年度まで) <input type="checkbox"/> 決まっていない		予算科目	区分	一般会計		款	02	項	01	目	05	事業	06
担当部	総務部		担当課	資産管理課		担当係	管財					係											
位置付けられている計画等	<input type="checkbox"/> じょうそう未来創生プラン前期基本計画 <input type="checkbox"/> 市長マニフェスト「常総創生への道しるべ」 <input type="checkbox"/> 常総市復興計画 <input type="checkbox"/> 市民等からの要望 <input type="checkbox"/> 常総市まち・ひと・しごと創生総合戦略 <input type="checkbox"/> その他の計画 (名称 :)					根拠法令及び市条例等	<input type="checkbox"/> 国の定める法律 (名称 :) <input type="checkbox"/> 国・県からの通達等 (名称 :) <input type="checkbox"/> 市の条例・要綱・規則等 (名称 :)																

2 事務事業の目的											
当該事業を実施することで、①「望ましい状態」とはどのような状態か？→ ②一方で、「現状や課題」はどうか？→ ③そのためには何をすべきか？ という過程で考えていただいても結構です。											
現状課題	公共施設の維持管理はこれまで各施設ごとにその施設を所管する課がそれぞれ仕様をもち、維持管理委託業務を発注してきた。その委託仕様については行政側が内容把握できていない例が多く、過大・過小な仕様も多い。また維持管理業務途中に上がってくる施設の不具合や問題点もそれぞれの所管課内でとどまり全庁的な共有が出来てなく、結果的に突発的・単発的な予算要求となり、グロスの視点での施設管理が出来ていないのが現状である。					誰・何を対象に	子どもや不特定多数の市民が利用する、8所管課46公共施設施設				
	どのような方法・手順で	151維持管理委託業務を1本に束ねて包括管理業務受託事業者へ発注する。									
望ましい状態	公共施設維持管理委託の効率化・適正化を図り、長期的な視点での公共施設ハコモノ維持管理コスト、維持管理人員コストの削減を図る。それによって得られるコスト情報と維持管理情報の庁内共有をもとにハコモノ公共施設再編・適正化の材料とする。										

3 事務事業の主たる成果指標												
数値目標(定量)の設定が困難な場合は、文言目標(定性)でも結構です。なお、指標名・目標値とも設定が困難な事業は空欄でも結構ですが、この場合、設定できない理由を分かりやすく・具体的に記入してください。												
指標名	公共施設維持管理に係る事務事業量の削減		単位	時間	目標値	4,500	目標年次	令和6	年度	指標及び目標値設定の考え方(又は指標・目標値を設定できない場合の理由)	令和2年度から公共施設包括管理を導入するに当たり、対象に入れた151業務について契約が1本になるので、予算案準備・契約事務・負担行為・支出行為・検査・決算資料作成等、行政事務事業量が削減される。試算すると4500時間になる。	

4 事務事業の実績 ㉑																				
当該事業の予算を使って、『どのような業務をどの程度実施したか。』を記入してください。なお、業務が12個以上ある場合、代表的なものを最大12個記入してください。																				
年度	平成28年度				平成29年度				平成30年度											
	業務名				業務名				業務名											
	活動量				活動量				活動量											
	①				①				①											
	②				②				②											
	③				③				③											
	④				④				④											
	⑤				⑤				⑤											
	⑥				⑥				⑥											
	⑦				⑦				⑦											
	⑧				⑧				⑧											
	⑨				⑨				⑨											
	⑩				⑩				⑩											
⑪				⑪				⑪												
⑫				⑫				⑫												
目標値に対する実績値				目標値に対する実績値				目標値に対する実績値												
時間				時間				時間												
決算額	計	円	内訳	特定財源	円	計	円	内訳	特定財源	円	計	円	内訳	特定財源	円	計	円	内訳	特定財源	円
				一般財源	円				一般財源	円				一般財源	円				一般財源	円
	(住民一人あたりの行政コスト)				円	(住民一人あたりの行政コスト)				円	(住民一人あたりの行政コスト)				円					

5 担当者評価 ㉒									
実施したことによる成果や問題点を記入してください。									
成果	成果内容								
問題点									

6 担当部長及び担当課長評価 ㉓									
担当部長・課長で協議のうえ、評価してください。									
事務事業の方向性									
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由									

7 実施計画 ㉔																			
今後3年間の事業内容について、どのようなことをどの程度実施していくつもりなのか、具体的に記入してください。なお、予算額の『歳出の計』と『歳入の計』は一致させてください。																			
年度	令和元年度				令和2年度				令和3年度										
事業内容	プロポーザル公募公告及び優先交渉権者選定 ↓ ■ 優先交渉権者決定後の詳細協議 ①各施設維持管理委託仕様の確認・把握 ②維持管理仕様の過大・過小仕様の適正化 ③維持管理情報の共有化ツールの確定 ④修繕/問題点発覚時の対応フロー確定 ⑤所管課との維持管理基準の調整 ⑥業務委託契約 ■ 令和2年度予算要求時においても、行政事務事業量が予算要求業務～契約締結業務:約8h/件が削減されている。 ⇒8h×151業務=1,200時間の削減効果				■ 公共施設包括管理業務開始 ・46施設・151業務の取り纏め ・通常保守点検委託業務及び結果報告 1回/月 ①常駐管理 ②巡回点検/簡易な修繕の実施 ③建物点検/建物調査実施 ④保全計画策定支援 ⑤月例定例会(包括事業者+資産管理課+所管課の調整会議) ⑥協力会社の年次集合研修 ⑦改修工事等の技術的アドバイス・支援 ■ 年間事務事業量 削減試算 予算要求業務～決算資料作成:約4500時間が削減される予定。				■ 公共施設包括管理業務開始 ・46施設・151業務の取り纏め ・通常保守点検委託業務及び結果報告 1回/月 ①常駐管理 ②巡回点検/簡易な修繕の実施 ③建物点検/建物調査実施 ④保全計画策定支援 ⑤月例定例会(包括事業者+資産管理課+所管課の調整会議) ⑥協力会社の年次集合研修 ⑦改修工事等の技術的アドバイス・支援 ■ 年間事務事業量 削減試算 予算要求業務～決算資料作成:約4500時間が削減される予定。										
	成果指標	指標名	公共施設維持管理に係る事務事業量の削減	単位	時間	目標値	1200	指標名	公共施設維持管理に係る事務事業量の削減	単位	時間	目標値	4500	指標名	公共施設維持管理に係る事務事業量の削減	単位	時間	目標値	4500
	予算額	歳出	計	0 千円				計	106,283 千円				計	112,984 千円					
特定財源			0 千円				特定財源	0 千円				特定財源	0 千円						
歳入		一般財源	0 千円				一般財源	106,283 千円				一般財源	112,984 千円						
		計	千円				計	106,283 千円				計	112,984 千円						

8 財務アドバイザーの見解									

9 行政改革懇談会(市民)の意見									

10 最終評価(行政改革推進本部) ㉕									
事務事業の方向性									
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行どおり <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止・廃止									
評価理由									

11 事務事業の改善理由及び改善部分 ㉖									
実施計画のみ作成する場合の拡充・縮小・休止・廃止部分はこの欄に記入してください。									
事業内容									